



(伊良湖港から出航したフェリーのデッキにて)

かけがえのないもの

鳥羽伊良湖航路

— その存続に向けて —

広 報たはらは5月1日号や市ホームページ、新聞報道などで既報のとおり、3月24日(水)、伊良湖と三重県

鳥羽市を結ぶ鳥羽伊良湖航路において伊勢湾フェリーを運航する民間事業者が、経営不振のため今年9月末をもって事業から撤退すると発表しました。



同航路は、国道42号の海上区間としてだけでなく、観光や水産物輸送、地域間交流、災害時の代替輸送などに欠かせない重要航路であることから、市では、東三河地域・伊勢志摩地域・愛知県・三重県と連携し、航路存続に向けての取り組みを進めています。

検討・活動組織

- 田原市伊勢湾フェリー対策会議(市内関係者:3/24回発足)
- 東三河地域鳥羽伊良湖航路存続対策協議会(東三河8市町村の首長、議長、観光・商工関係者:4/8回発足)
- 鳥羽伊良湖航路対策協議会(中部運輸局・中部地方整備局・愛知県・三重県・田原市・鳥羽市関係者:4/28回発足)

今後も引き続き、これらの組織において、航路存続への課題や条件の整理、支援策の検討などを行うとともに、国やフェリー関連会社への要望活動を行っていく予定です。なお、経過の詳細は市ホームページに掲載しています。

(<http://www.city.tahara.aichi.jp/>)

▼商工観光課 ☎23局3516

市民の思いを航路存続の力に

フェリー鳥羽伊良湖航路の存続を願う署名活動が、校区や自治会、観光・商工団体、各事業所の皆さんを中心に、市内外で行われており、これまでに約14万3千人分の署名が市に届けられています。これらの署名簿は、「市民の思い」「地域の力」として、国および県への要望活動に活用いたします。

◆主な署名団体と署名数(6月22日現在)

- 田原市総代会 3万4579人
- 愛知県ホテル旅館生活衛生同業組合 3万5920人
- 商工会関連(東三河地域) 4万3077人
- 田原臨海企業懇話会 4936人
- 田原市スポーツ少年団 2138人
- 市役所関連(東三河地域) 4592人
- その他団体 1万8145人



▲鈴木田原市長(左)へ署名簿を手渡す総代会役員。(左2人目から)渡会会長・村瀬副会長・山本副会長 …5月26日(火)